

春日山原始林での林野火災訓練実施について (世界遺産「春日山原始林」を火災から守れ!)

1 目的

この訓練は、昭和53年6月に春日山原始林(花山)において発生した火災を教訓に、山林火災予防をより一層効果的に推進するため、奈良公園管理事務所、奈良県観光課、奈良市消防局(中央消防署)との連携プレーを確立し、林野火災に対する警防体制及び消防技術の練磨をはかり、春日大社の神山として保護されてきた世界遺産の原始林を守ることを目的として実施するものです。

2 実施日時

平成20年6月30日(月)

午前9時30分～11時00分まで(小雨決行)

3 実施場所

奈良市雑司町 若草山三重目付近

4 参加人員及び出動車両

(1) 奈良公園管理事務所	所長以下	25名	
(2) 奈良県観光課	課長補佐以下	2名	
(3) 奈良市中央消防署	署長以下	15名	3車両

5 訓練内容

県下は、6月中旬に梅雨に入ったが、今年は空梅雨で晴天が続き空気が乾燥しており、非常に火災の発生しやすい気象状況下であった。

平成20年6月30日9時25分頃、若草山二重目と三重目の大谷付近において巡視中の保安員が白煙を発見したとの想定で次の活動を行う。

奈良県公園管理事務所は、119番通報及び初期消火を実施する。

消防隊は消火活動及び春日山原始林への延焼防止にあたる。

6 問い合わせ先及び取材対応

奈良市中央消防署

0742-22-7051～2